

暮らしの保健室・おかげさまで10周年！

7/4 日曜の午後 オンラインで語り合おう

東京、東新宿の巨大団地の商店街で、暮らしの保健室が産声を上げてから、早くも10年。大勢が無料・予約なしのここを訪ね、ひと休みしたり、体調や病気を相談し、少し元気になって帰って行きます。コロナ禍だからこそこの不安や困り事も多く、相談の最初の窓口を開けることが大切と、ず



っと玄関を開けています。

「おかげさまで10周年。この地域ですっかりなじみの場になり、全国に仲間が広がり、『ガイドブック』もできました。これからもどうぞよろしく！」という秋山正子室長をリーダーに、感謝を込めてオンラインの会を開きます。あなたもぜひどうぞ！



撮影:神保康子

企画・運営 秋山正子 & 暮らしの保健室事務局

■日 時:7月4日(日)14時~17時 (開室13時45分)

■対 象:暮らしの保健室に関心をお持ちの方すべて

■参加費:無料です

■第1部 <都会の真ん中での地道な地域包括ケアの姿がみえてきます>
“おかげさまで10周年、感謝を込めて暮らしの保健室の歩み”

●スライドショー“メイキングオブ暮らしの保健室”

●リレートーク“私と暮らしの保健室”

建築家、ボランティア、戸山ハイツ商店街、あうねっと、福祉センター、地域包括支援センター、訪問看護、訪問診療、民生委員等のみなさん

■第2部 <暮らしの保健室、地方フォーラムとしての連動企画>

シンポジウム “これからの10年、暮らしの保健室の可能性”

訪問看護ステーション、地域包括支援センター、行政、お寺、看護協会、地域密着特養等として活動する各地の暮らしの保健室の仲間たちのレポート

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

■オンラインで開催:zoomを使用:

パソコンやタブレット、スマホ等、インターネットの使える環境で

■ZoomURL:7月1日(木)の昼以降に、メールでお送りします

■お申し込み:6月30日(水)までに、こちらから

<https://20210704hokenshitsu10th.peatix.com>

お問い合わせ:tel 03-3205-3114 fax 03-3205-3115



『暮らしの保健室ガイドブック』

日本看護協会出版会

10周年記念出版！
オープンへの写真アルバム、理念を形にしてきた確実な歩みの年表、開設の知恵、全国35の暮らしの保健室地図やレポートなど満載！

『ガイドブック』に登場の各地の「暮らしの保健室」



10周年お祝い寄付のお誘い: まるで、みんなの東京の実家のように、無料で予約なしの暮らしの保健室へ、お祝いの気持ちを、今後の運営費の一部として贈りませんか。以下のいずれかの方法で、よろしく願いいたします。

○ご参加の場合:申し込みのPeatix画面フォーマットのなかで、応援チケット(1,000円~100,000円)を選択。

○参加せずご寄付のみの場合:みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通口座1933329 トクヒ)白十字在宅ボランティアの会へ。

お手数ですが、お名前・ご住所・金額をメールで「forum.hokenshitsu@kpb.biglobe.ne.jp」までご連絡ください。

呼びかけ人 宇都宮宏子 岡本峰子 北澤彰浩 榊原千秋 佐藤元美 重松加代子 杉本みぎわ 高橋昭彦
中村順子 永山悦子 花戸貴司 東尾愛子 村田由佳 吉川厚子 (50音順) 世話人 村上紀美子